

ちょっと昔の写真～日常の風景と思い出～

会期：令和8年6月2日(火)～28日(日)

久留米市立六ツ門図書館展示コーナー

令和6年12月9日付けで本市が寄贈を受けた「近現代の市民生活に関する資料」のうち、写真11点を初公開します。写真は、昭和30～60年代頃までに撮影されたもので、行楽先の風景、家族の笑顔、父の仕事の様子など、日常の風景や家族の思い出が写し出されています。

カメラが日本で一般家庭に普及し始めたのは、昭和40年頃の高度経済成長期以降です。また、1980年代には、白黒フィルムに代わりカラーフィルムが主流となり、カメラはより身近なものになりました。写真は、庶民にとって「特別な記録」から「日常の思い出を写すもの」へと変化しました。

●写真は情報の宝庫

写真には、撮影年代や撮影場所を探す手がかりがいくつも写されています。看板や店舗などは、撮影場所の特定に役立ちます。ファッションや車の車種などは、時期を特定する大きな手掛かりになります。

●No.1～3 旧国道209号道路工事

久留米市津福本町で撮影された写真です。No.1に「ガソリン格安」の看板がみえます。No.3の「津福モーターズ」看板後方にガソリンスタンドが写っています。現在も同じ場所にガソリンスタンドがあります。背景に写る鉄塔と合わせて、撮影地の特定の手がかりになりました。

No.3に写る車は、昭和48年(1973)販売の「日産 ダットサン サニーエクセレントクーペ」のようです。また、3枚の写真には、「中村歯科」と「津福モーターズ」の看板を確認できます。昭和50年発行の「ゼンリン地図」で確認できますが、前年の地図には「中村歯科」のみ記載されています。以上の事から、この写真は、昭和49年(1974)以降に撮影されたと推測されます。

●No.1 道路改良工事



●No.2 道路改良工事



●No.3 道路改良工事



●No.4 記念撮影

撮影場所は不明です。

左の女性は1960年代半ばに流行した「しゅー」のポーズをしているようにも見えます。



●No.6 ミシンを踏む亡き父

仕事中の父の様子を撮影した1枚。愛用のミシンは、鉄脚の部分に「SPECIAL」の文字がみえます。



●No.5 記念撮影

手に椿の枝を持つことから、撮影された時期は12月から3月頃と思われます。



●No.7 フラミンゴ(久留米市鳥類センター)

昭和60年(1985)2月3日に、久留米市鳥類センターのフラミンゴを撮影した写真です。

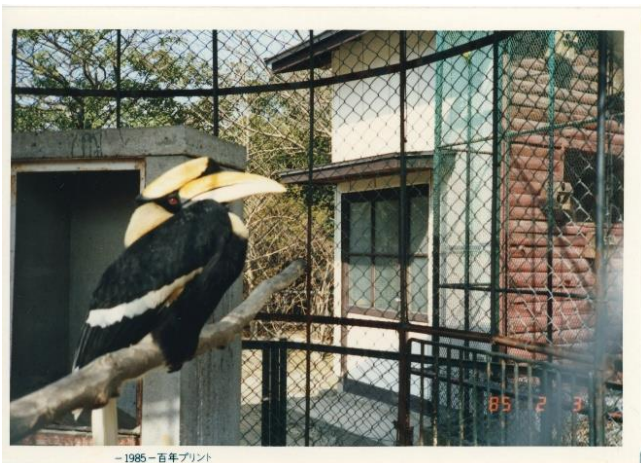


●No.8 フクロウ3羽(久留米市鳥類センター)



●No.9 オオサイチョウ(久留米市鳥類センター)

「カンタ」(雄)と命名され、昭和39年(1964)から 46年間飼育されました。飼育期間は国内最長で、平成 22年(2010)11月 23日老衰により死亡しました。



●No.10 父が乗用した愛車

車は、1973年から1980年代に製造された日産キャラバンです。背景に写る「showa TOPLANE」の看板のある建物は、昭和48年(1973)に開業したボウリング場・アミューズメント施設です。



●No.11 この建物をご存じではないでしょうか

撮影された風景の中には、場所の特定が困難なものもしばしば見受けられます。

この写真に写るのは、ドーム型の屋根、特徴的な外壁の建物です。撮影場所の特定ができておりません。この建物をご存じの方、情報をお待ちしております。

